

平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その1)

計画体系コード		1-2-1			事業名	学校図書館地域開放事業	
担当	教育委員会生涯学習部生涯学習推進課		逸見	211-3872			
全体計画							
事業内容	<p>子どもや地域住民の読書活動を盛んにするとともに、読書を通じて子どもとおとな、おとな相互の交流の場を広げ、地域の教育力向上と子どもの健全育成に役立てることを目的に、学校図書館を地域に開放する。</p> <p>開設校のPTAに事業を委託し、PTA・教職員・地域代表などからなる、運営委員会を設置し、日常活動はボランティアが中心になって行う。</p> <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館の基本的業務(図書を選定、貸出、管理、環境整備等) ・利用者に対する情報の提供(レファレンスサービス、図書の紹介等) ・ボランティアの資質向上のための研修会 ・読み聞かせなどによる学校教育への支援 ・子どもや大人向け行事の企画及び実施 ・児童会館、地区センター、子育てサロン等での読み聞かせ等 ・広報活動 など <p>事業費については、計画期間中の新規開設校に係る事業費のみ計画に計上する(レベルアップ事業)。</p>			<年度別の事業内容>			
				平成19年度	新設校 3校	開設校計 87校	平成20年度
	平成21年度	新設校 3校	開設校計 93校	平成22年度	新設校 3校	開設校計 96校	
事業内容	平成19年度事業内容(決算)			平成20年度事業内容(決算)			
	<p>平成19年度新規開設校3校(開設校計87校)</p> <p>中央区:幌南小、白石区:川北小、西区:山の手小</p> <p>【活動実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動ボランティア数:8,622 ・貸出冊数:1,065,645 ・利用者数:565,227 ・蔵書数:1,033,511 ・行事回数計:3,743 ・行事参加者数:258,088 <p>全体事業費(決算額)74,730千円</p>			<p>平成20年度新規開設校3校(開設校計90校)</p> <p>豊平区:平岸小、あやめ野小、東区:中沼小</p> <p>【活動実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動ボランティア年間延べ人数:83,975 ・貸出冊数:1,117,551 ・利用者数:588,849 ・蔵書数:1,102,775 ・行事回数計:4,129 ・行事参加者数:250,174 <p>全体事業費(決算額):74,837千円</p>			
事業内容	平成21年度事業内容(予算)			平成22年度事業内容(予算)			
	<p>平成21年度新規開設校3校(開設校計93校)</p> <p>北区:あいの里東小 白石区:西白石小 手稲区:稲穂小</p> <p>全体事業費(予算額):75,566千円</p>						
規模							
件数							
等							

平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その2)

計画体系コード	1-2-1			事業名	学校図書館地域開放事業		
達成目標の状況							
項目	18年度末 (現 状)	19年度末 (実 績)	20年度末 (実 績)	21年度末 (予 定)	22年度末 (予 定)	22年度末 (目 標)	
学校図書館地域開放校数(小・中学校)	87校	90校	93校	96校	99校	99校	
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
<p>市民との連携、市民参加 各開放校のPTAと委託契約を結び、地域ボランティア等で構成される運営委員会で活動を進めている。</p> <p>企業等との連携・協働 [資金協力] (該当なし) [人材協力] (該当なし) [情報協力] (該当なし) [その他の協力] (該当なし) 市民・企業等が参加しやすい環境づくり (該当なし)</p>							
評価(成果)			課題				
<p>年3校ずつ新規開設され確実に事業が広がっている。 子ども読書活動を推進し、また、地域に開かれた学校づくりが求められる中で、学校を拠点に活動する地域グループの活動の場、おとなと子どもが学びあい、育てあう場として大きな役割を果たしている。 教育基本法の改正に伴い「学校、家庭及び地域住民等の相互の連携協力」に関する条文が新設されたが、本事業については学校・家庭・地域住民が協力して進めているため、この三者の連携に大きく寄与している。</p>			<p>毎年3校ずつ新規開設しているが、事業費の増加を伴うため、新規開設希望校全ての要望に応えられていない。 活動の中心となる地域ボランティアの確保が困難なケースがある。</p>				
今後の事業の予定・方向							
<p>子どもの読書活動や学校・家庭・地域の連携協力の推進は、今後ますます重要性が高まる。そのため、子どもや地域住民の読書活動を盛んにし、子どもと大人の交流の場を広げ、学校・家庭・地域の三者が一体となって子どもたちを育む環境づくりを行うため、事業の充実を図る。</p>							

平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

計画体系コード		1-2-1			事業名	学校図書館地域開放事業				
事業費の推移										
項目				19年度	20年度	21年度	22年度	計		
計画	事業費			1,125	3,375	5,625	7,875	18,000		
	財源内訳	国・道	支出金	0	0	0	0	0		
		市	債	0	0	0	0	0		
		その他		0	0	0	0	0		
		一般財源		1,125	3,375	5,625	7,875	18,000		
予算	事業費			1,125	3,348	5,580	-	10,053		
	財源内訳	国・道	支出金	0	0	0		0		
		市	債	0	0	0		0		
		その他		0	0	0		0		
		一般財源		1,125	3,348	5,580		10,053		
実績	事業費			1,063	2,976	-	-	4,039		
	財源内訳	国・道	支出金	0	0			0		
		市	債	0	0			0		
		その他		0	0			0		
		一般財源		1,063	2,976			4,039		
事業費の進捗率				(H19実績事業費 + H20実績事業費 + H21予算事業費) / (計画事業費)				53.4%		
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)										
(全体)										
[19年度]										
[20年度]										
[21年度]										